

令和3年度 事業計画書

特定非営利活動法人 介縁隊
理事長 相田 理恵子

1. 事業計画期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

2. 今年度の目標方針

栄町デイサービスは、今年で開設5年を迎えます。利用者様にとって、今後も安全、安心であり、快適に過ごしていただくデイサービスであるため、職員全員が正しく理解し、同じ気持ちでサービスの提供を行なえるように、ミーティングなどを通じて情報の共有、スキルの向上を図り、職員に対しても、安心、安定のある、楽しい職場作りを目指していきます。

また今後も安定した運営が出来るように、定期的に営業活動や、勉強会、研修会に参加し他事業所や地域関連事業所と交流を図り、利用者様の獲得及び情報の収集を行います。

また、職員の処遇面に関しても諸手当の拡充を図り、職員のモチベーション向上を行います。今年度より、無事故月に対し無事故継続手当の支給を開始し1,000円から開始し、1ヶ月毎に

100円手当額を上げ全ての職員に支給していきます。（最大3,000円を予定）

今後は、利用者様の稼働人数に対し月の平均が13人以上毎に達成手当を支給するなど、詳細検討し実現化したいと思っています。

3. 介護報酬改定の対応

10月1日より、消費税が現行の8%から10%に引き上げるに伴い、「基本単位数の引き上げ」（消費税対応改定）と「特定処遇改善加算の創設」という2つの介護報酬改定が予定されています。前年度より実施したサービス提供体制強化加算の継続と合わせ、新規加算を獲得しより良いサービスの提供を行い、介護報酬の充実も図りたいと考えています。

4. 収益目標

特定非営利活動に係る事業

(事業名)	地域密着型栄町デイサービス	
(内 容)	地域密着型デイサービス	
(収入予算)	40,000,000円（前年比137%）	前年実績 39,994,078円
(支 出)	39,500,000円（前年比142%）	前年実績 39,911,072円
(予定収支差額)	500,000円（前年比104%）	前年実績 83,066円

今期は、修繕費として100万円予算計上しているので、収支的に厳しくなると思われます。地震の影響により、開閉に不具合が生じていた出入口のドアですが、不具合の度に業者に調整していただき使用してきましたが、先日の不具合では、交換しないとガラスドアが外れる危険性があると云われ、安全性を最優先しドアの交換を実施しました。見積り48万のところ値引き交渉で40